





手際のよさは、さすが、かつて家族の食卓を守つてこられたみなさんです。

## 敬老のお祝い

敬老の日、通所リハビリテーションでは、喜寿・米寿・卒寿の利用者さんを、お祝いしました。

通所リハビリテーションの利用者さんは80代、90代の方も多くいらっしゃいます。お祝いの賞状と、記念品のフォトスタンドを手に、記念写真にニッコリ笑顔でポーズするみなさんの中には102歳のお達者さんの姿も…。いつまでも若さを保つ秘訣を伺うと、「肉を食べる」「クヨクヨしない」「したいことをする」となかなか深いお言葉をいただきました。異先生の祝辞に、感極まって思わず涙ぐまれる方もいて、お祝いの会はなごやかなムードの中終わりました。みなさん、これからもどうぞお元気で、おだやかにお過ごしください。

秋の深まりを感じはじめた11月13・21日の2日間、通所リハビリテーションでは「華麗(カレー)」なるメニューは季節にちなんだ『秋きのこカレー』と「フルーツサラダ」の2品。来所後エプロンをつけた利用者さんと一緒に調理スタート。栄養士、作業療法士も人参、玉ねぎ、じやがいもを切つたり、きのこ類を小房にわけ、フルーツ缶やバナナも切つていく

秋の深まりを感じはじめた11月13・21日の2日間、通所リハビリテーションでは「華麗(カレー)」なるメニューは季節にちなんだ『秋きのこカレー』と「フルーツサラダ」の2品。来所後エプロンをつけた利用者さんと一緒に調理スタート。栄養士、作業療法士も人参、玉ねぎ、じやがいもを切つたり、きのこ類を小房にわけ、フルーツ缶やバナナも切つていく

## 秋のカレーなるひととき

よく煮込んでルウを割り入れ、カレーのスパイシーないい香りが漂う頃にはちょうどお昼の時間になりました。

ワゴンでライスとカレーをサービスして回り、いよいよ実食タイム。

「味に深みがある」と、大皿いっぱいのカレーをペロリと平らげる方も続出。みんな笑顔でおいしく召し上がっていました。

スパイシーないい香りが漂う頃にはちょうどお昼の時間になりました。ワゴンでライスとカレーをサービスして回り、いよいよ実食タイム。「味に深みがある」と、大皿いっぱいのカレーをペロリと平らげる方も続出。みんな笑顔でおいしく召し上がっていました。



## まっちゃんの園芸コラム

あけましておめでとうございます。新しい年がはじまりました。今年はどんな年になるのでしょうか。昨年春イチゴの白い花が咲いたのを覚えていらっしゃいますか。赤くて甘いイチゴを皆さんで食べましたね。そのイチゴが長いつるを出し、そこから新しい芽が出てきて、今年実を付けるイチゴの苗ができました。昨年実を付けた古い株から新しい株へのバトンが渡されました。今年その株がまた、赤い実をつける事でしょう。たまにベランダをのぞいてくださいね。ところでイチゴの生産量は、日本が世界第3位だそうです。一位はアメリカ、二位はスペイン、そして第三位の日本。甘酸っぱくて、ビタミンCがたっぷり。世界的にみて、日本人は大のイチゴ好きというわけですね。



## 読者俳壇

かき鍋（牡蠣鍋）。

野呂 健

かき鍋や明日の元気の糧とせんのかき鍋や味噌味かエスニック調かのスープが市販されていて簡単に料理できます。南米料理のことで野菜、キノコや豆腐だと具沢山に、かきを煮込みおいしく楽しんで明日の力の糧にしようではありませんか。

かき鍋や明日の元気の糧とせんのかき鍋や味噌味かエスニック調か

健児 健

福祉体験学習で、池田市立渋谷中学校と北豊島中学校の生徒さんがやつきました。はじめは緊張していた生徒さんたちも、利用者さんのやさしいまなざしやおはなしに、少しずつ慣れてきたのか、笑顔も見られるようになりました。



湯浅美代子先生

では、毎月恒例のお茶会が催されます。利用者さままで、お茶の先生が、季節に応じた絵柄の茶碗をご用意ください、お手前を披露され

が催されます。

ます。

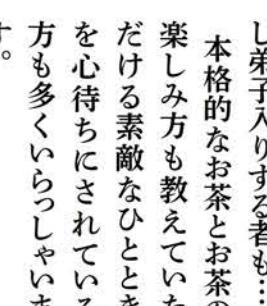
お茶の作法はむずかしいと敬遠していたスタッフの中には、先生の「形式にとらわれず、気軽に味わえばいいんですよ」という教えにすっかり心酔し弟子入りする者も…。

本格的なお茶とお茶の中には、先生の「形式にとらわれず、気軽に味わえばいいんですよ」という教えにすっかり心酔し弟子入りする者も…。



リハビリクの一コマ

笑顔と拍手で応え、いつしかすっかり和やかなムードになりました。核家族化がすすむ昨今は、次代を担う中学生たちにとつて新鮮だったのではないかとおもいります。



で肺炎を引き起しまします。舌の清掃も重要で、舌にも菌が非常につきやすく、歯磨きの際に、優しく磨いてあげましょう。舌を磨くことは舌への刺激となり、舌の運動が促されます。舌の衛生を保つだけでなく、話しやすくなったり、飲み込みやすくなったりといった効果へつながります。

特別な事ではありませんが、まずはこのような事を心掛けるだけで、口腔内からも健康な身体を維持できます。皆様も是非気をつけてみてください。



## リハビリームみみより情報

今回は、「口腔保健」について少しお話させて頂きます。普段、ご利用者様には身体機能の向上を目標に様々な運動に取り組んで頂いています。普段から手や脚、体幹を動かす事は日常生活を維持していく上では重要です。

しかし、最近は口腔内の機能を向上させる事、口腔内の衛生を保つことにも注目が高まっています。口腔機能の改善は、おいしく・無理なく食事をしたり、お話ししやすくなったり、肺炎を予防したりと、身体を動かす前段階となる「健康な身体となる基盤」を作る上でとても重要となります。口腔内保健を考える上での重要な事は、



### ウエスの寄付をおねがいします

通所リハビリテーションでは、作業等に使用する古布(ウエス)が不足しています。ご自宅などに使い古したタオルやバスタオル、Tシャツ、シーツなどがありましたら、ご連絡ください。通所リハビリテーション ☎ 072-763-5363 まで

月…残りわずか	木…余裕あり
火…残りわずか	金…残りわずか
水…余裕あり	土…余裕あり
	(平成29年12月1日現在)

お問い合わせ ☎ 072-763-5363 担当:櫻井

## 通所リハビリテーションご利用空き情報